

【問い合わせ先】

下里水路観測所

所長 瀬尾 徳常

電話 0735-58-0084



令和元年6月12日
第五管区海上保安本部
下里水路観測所

夏空にきらめく星々とレーザー光をご覧ください

～「海の月間」に伴う一般公開～

下里水路観測所では、海の月間の関連行事として施設の公開(見学無料・要事前申込)を行います。

観測業務で使用するレーザー光が夏の星空を照らすだけでなく、月明かりの影響がない好条件で星々をご覧ください。

1. 日時

令和元年7月20日(土) 午後8時から午後9時30分まで
(入場は午後7時30分からです)

2. 場所

下里水路観測所 〒649-5142 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町下里1981
(詳細なアクセスは別紙をご覧ください)

3. 実施内容

- (1) 海上保安庁及び下里水路観測所の業務紹介
- (2) 人工衛星レーザー測距観測の実演
- (3) 夏の星空の観望(雨天の場合は屋内における説明のみとなります)

4. お申し込みについて

- ・受付期間 7月8日(月)から7月19日(金)までの
土日祝を除く午前9時から午後5時まで
- ・申込方法 電話(0735-58-0084)による
※受付時に代表者氏名、人数等を伺います
- ・注意事項 未成年の方は保護者同伴での参加をお願いします

5. その他

- (1) 駐車整理にご協力いただく場合がございます
- (2) 施設周辺に売店や自動販売機はありません(必要な方は各自でお持ちください)
- (3) 観測所敷地内(屋外含む)は全面禁煙となるほか、危険物やペットの持込もご遠慮ください
- (4) 取材を希望される報道関係者は事前にお問い合わせください

○海の月間について

「海の月間」とは、広く国民の皆様に「海」に対する理解と認識を高めていただくために設けられたもので、「海の日」を含む7月1日から7月31日を指します。この1ヶ月間は全国各地で海に関するイベントが行われており、海上保安庁もこれに併せて海上保安業務の紹介や啓発活動を行っています。

○下里水路観測所について

現在、海上保安庁唯一の水路観測所であり、船舶の航行に必要な情報を収集するための組織として昭和29年に設立されました。当初は地磁気観測や天体観測を行っており、現在は人工衛星を標的としてレーザー光を用いた測量「人工衛星レーザー測距観測」を行っています。

○アクセス（参考図）



第五管区海上保安本部下里水路観測所

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町下里1981

(tel) 0735-58-0084

下里水路観測所HP

<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/simosato/j/>